

JFA 第14回全日本0-70サッカー大会四国予選 開催要項

- 1 主催 (一社)四国サッカー協会
- 2 主管 一般社団法人 徳島県サッカー協会
- 3 期日 2020年 8月23日(日) 【変更前:2020年4月26日】
- 4 会場 鳴門大塚スポーツパーク・鳴門球技場
- 5 参加資格 1951年(昭和26年)4月1日以前生まれの2020年度(公財)日本サッカー協会登録選手
によって構成されたチームであること。

別紙「新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について」を確認し必須事項を守ること。

※大会当日を含む2週間分の検温及び健康チェックを行い、健康チェックシートを関係者も含め1人1枚提出すること。

6 競技方法

- ① 2チームの試合により、勝者を四国の代表とする。
- ② 試合時間は40分(20分ハーフ)とし、ハーフタイムは10分間とする。
勝敗が決しないときは10分(5分ハーフ)による延長戦を行い、なお決しない時は、PK方式により勝敗を決定する。

※ 無観客試合とする。

7 競技規定

- ① 2019/20年度 公益財団法人 日本サッカー協会競技規則による。
- ② 交代に関しては、登録した最大14名の交代要員の中から14名までの交代が認められる。
交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる「再交代」を実施する。
交代手続きは登録選手全員をメンバー表に明示し、先発選手に○を付ける。以後、選手が交代するたびに退場者に×、入場者に○を付ける○×方式を採用する。
- ③ 試合出場選手の眼鏡については「プラスチックあるいは類似の素材でできた最近のスポーツメガネ以外」は使用禁止とする。
- ④ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑤ 試合球については、軽量級5号(約380g)を使用する。
- ⑥ 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ⑦ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ⑧ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑧ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

8 参加料

無料

9 組合せ

愛媛県代表チームと高知県代表チームによる試合

10 代表者会議

2020年8月23日（日）12：00 鳴門大塚スポーツパーク・鳴門球技場 2F会議室

※各チームの正副ユニフォーム及び選手証を持参すること
選手証は、参加申込書の記入順に並べておいてください。

11 参加申込

- ① 参加申込書に登録できる選手数は、最大25名とする。
- ② 参加申込書の背番号は、若い番号順に記入すること。
- ③ フィールドプレイヤー・ゴールキーパーはともに色の異なった正・副のユニフォームを必ず準備すること。
- ④ 所定の参加申込書とプライバシーポリシー同意書に必要事項を記入の上、郵送にて下記あてに申し込むこと。
- ⑤ 申込先：〒770-0864 徳島県徳島市大和町2丁目1-6 佐々木ビル2F
一般社団法人徳島県サッカー協会 全日本0-70サッカー大会四国予選 係 宛
- ⑥ **申込締切日：2020年8月5日（水）必着**

12 その他

- ① 本大会における疾病・傷害・事故が発生した場合、主催者側は一切の責任を負わない。
参加チームは、スポーツ安全保険に加入していること。徳島県サッカー協会は、試合会場での応急処置のみ行い、救急を要する場合は、後方病院に連絡し不慮の状況に対しては、現場で可能な範囲で処置をする。
- ② 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真を貼付したもの)を持参すること。
ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるが、確認等の繁雑な事務処理を軽減するためにプリントアウトをして持参することを推奨する。
なお、本大会においては、登録選手一覧で選手証とする事は認めない。
- ④ 落雷等自然災害発生時は、大会本部の判断により試合を中止することがある。
中止された試合については再試合を原則とするが、状況によって打ち切り試合とすることがある。
その場合の代表選出方法については大会本部が決定する。